

## 高度に進化した「生成塗りつぶし」機能と新機能「画像を生成」を備えた新しい Adobe Photoshop で、 すべての人に「つくる力」を

- Adobe Photoshop の最も人気のある機能の一つ「生成塗りつぶし」が新しい機能「参照画像」によりさらに強力に。クリエイティブなインスピレーションを促進させ、誰でも高品質なクリエイティブ作成が可能に
- 新しい「画像を生成」機能を Adobe Photoshop のワークフロー内で直接使用することで、アイデア出しとクリエイティブプロセスがこれまで以上にシームレスに連携し、ゼロからのハイクオリティなコンテンツ作成が可能に
- 新しい Adobe Firefly Image 3 Foundation モデル（ベータ版）が Adobe Photoshop で利用可能になり、クリエイティブ品質とクリエイティブコントロールが大幅に向上

※当資料は、2024年4月23日（英国時間）に米国本社から発表されたプレスリリースの抄訳版です



【2024年4月23日】

アドビ (Nasdaq: ADBE) (本社: 米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) は本日、クリエイティブの祭典である「Adobe MAX London 2024」において、「生成塗りつぶし」の画期的な進化に加え、「参照画像」の搭載により、クリエイターにさらなるコントロールを提供し、全ての Adobe Photoshop ユーザーが自信をもってハイクオリティな画像を作成できる機能を備えた、新しい [Adobe Photoshop \(ベータ版\)](#) を発表しました。 [Adobe Firefly Image 3 Foundation モデル \(ベータ版\)](#) を搭載したこれらの新機能は、クリエイターが慣れ親しんだワークフローに強力な生成 AI 機能が深く統合され、世界をリードする画像編集アプリケーションの新時代を切り開きます。「参照画像」、「画像を生成」、「類似を生成」、「背景を生成」、「ディテールを向上」などの新機能により、誰もが頭の中にあるビジョンを瞬時に形にすることができます。

「画像を生成」機能は、白紙の状態からハイクオリティなコンテンツ作成の過程を短縮し、あらゆるスキルレベルの人々が創造性を飛躍させるのに必須のツールです。 Adobe Firefly Image 3 Foundation モデル (ベータ版) は、Adobe Photoshop や Adobe Firefly web 版で使用できます。 Adobe Firefly Image 3 Foundation モデル (ベータ版) により、人気の高い「[生成塗りつぶし](#)」と「[生成拡張](#)」機能が強化され、新機能では、誰もが背景のバリエーションを無限に生成したり、色やスタイルを変えた複数のデザインコンセプトを作成したり、完全なコントロールのもとに細密なシーンをゼロから創造したりすることができます。

アドビのクリエイティブ製品グループ担当シニアバイス プレジデント アシュリー スティル (Ashley Still) は、次のように述べています。「本日発表した Adobe Firefly を搭載した Adobe Photoshop の画期的な新機能の数々は、プロにとっても、Adobe Photoshop を始めたばかりの人にとっても、クリエイティブレベルをかつてないほど向上させました。 Adobe Photoshop に搭載された Adobe Firefly の新機能により、アイデア出しとクリエイティブプロセスがこれまで以上にシームレスに連携し、画像の編集をよりパワフルかつ容易にすることで、誰もがクリエイティブなビジョンを実現できます。」

## 新次元のクリエイティブコントロールでアイデアを作品に変える

Adobe Photoshop の新機能は、クリエイティブなワークフローをさらに強化・加速し、時間を節約しながら複雑な編集やユニークなデザインを作成できるようにするものです。アイデア出しとクリエイティブプロセスをひとつのワークフローにまとめることで、新次元のコントロールを実現し、誰もが想像した瞬間に創造的なビジョンを形にできるようサポートします。

- **参照画像**：ユーザーが選んだ任意の画像を生成処理のインスピレーションとして使用することで、クリエイターは思った通りのアウトプットが可能です。
- **画像を生成**：テキスト入力だけで完全な画像を作り出す機能に Adobe Photoshop 内から初めてアクセスできるようになりました。アイデア出しや、ゼロからの画像作成が可能です。
- **背景を生成**：背景の入れ替えや作成だけでなく、既存の画像にシームレスにブレンドするコンテンツを今までより簡単に生成できます。
- **類似を生成**：生成された画像の中からお気に入りの画像を選択して、「類似を生成」で参照として使用します。お気に入りのものが見つかるまで、クリックしてコンテンツやスタイルが似たバリエーションの画像の生成を繰り返します。
- **ディテールを向上**：シャープさと鮮明度を向上させるため、画像のディテールを目立たせることができます。見た目をくっきりとさせ、ストック品質の画像とより調和する質の高い画像に仕上がります。

これら Adobe Firefly を搭載した新機能に加え、Adobe Photoshop にはデザインや制作のために便利な追加のツールも導入されています。

- **調整ブラシ**：ユーザーが画像の特定の領域に非破壊的な調節を容易に加えることを可能にします。
- **改良されたフォントブラウザー**：Adobe Photoshop を離れることなく、クラウドにある Adobe Fonts の 25,000 以上のフォントへのリアルタイムアクセスを可能にし、プロジェクトにあった最適な書体を見つけられます。
- **調整プリセット**：ワンクリックで複数のエフェクトを適用できるフィルタや、カスタマイズしたプリセットの作成と保存機能により、クリエイターが画像の外観を簡単に変更できるようにします。

アドビには10年以上にわたるAIイノベーションの歴史があり、何百ものインテリジェントな機能を提供してきました。クリエイティブコミュニティの何億人もの人々が日々クリエイティブワークフローで活用しています。昨年5月、Adobe Photoshopの生成塗りつぶしと生成拡張は、Adobe Creative Cloudの新時代の幕開けとなり、コミュニティから前例のない反響を受けました。Adobe Fireflyのリリース以来、ユーザーはすでに70億枚以上の画像を生成しており、「生成塗りつぶし」の普及ペースは他の人気Adobe Photoshop機能の10倍です。Adobe Photoshopの最新バージョンでは、画期的なAdobe Firefly Image 3 Foundationモデルの搭載により、生成塗りつぶしツールと生成拡張ツールでさらに現実的で説得力のある画像を生成できます。

Adobe Fireflyは、Adobe Stockなどのライセンスコンテンツを使って学習しており、著作権、商標やロゴなどの知的財産権(IP)を侵害しない商用利用のためのコンテンツを生成するように設計されています。アドビは、多層的で継続的なレビューとモデレーションのアプローチを使用して、アドビのポリシーに違反するコンテンツをブロックおよび削除し、Adobe Fireflyが生成したコンテンツに対するIP補償をお客様に提供します。

### 責任あるイノベーションへのコミットメント

アドビは、説明責任、社会的責任、透明性という [AI倫理原則](#) に従い、AIを開発することを約束します。[アドビの最近の調査](#) では、米国の消費者の76%が、オンラインコンテンツがAIによって生成されたかどうかを知ることが重要と考えていることが分かりました。アドビのアプリケーション内でAIを使用する際の透明性を提供するため、Adobe PhotoshopのすべてのAdobe Firefly機能は、生成されたコンテンツに [コンテンツクレデンシャル](#) を自動的に付与します。デジタルコンテンツの成分表示ラベルのように、コンテンツクレデンシャルは改ざん検知可能なメタデータで、作成または編集プロセスでAIが使用されたかどうかなど、コンテンツに関する詳細な情報を提供できます。

コンテンツクレデンシャルは、C2PAオープンスタンダードに基づいて構築され、アドビが主導する [Content Authenticity Initiative](#) (コンテンツ認証イニシアチブ、CAI) によってサポートされてお

り、デジタルエコシステムの信頼性の向上のために 2019 年に設立されました。現在、CAI はテック、政策、メディア企業、クリエイティブプロフェッショナル、研究者など 2,500 以上のメンバーを擁するグローバル連合に成長し、デジタルコンテンツに透明性を持たせるために全員が協力しています。

### **提供開始時期**

Adobe Photoshop の最新機能は、Adobe Photoshop（ベータ版）デスクトップアプリで本日からご利用いただけます。また一般提供開始時期につきましては今年中を予定しています。

### **■「アドビ」について**

アドビはデジタル体験を通じて世界に変革をもたらします。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト (<https://www.adobe.com/jp/about-adobe.html>) をご覧ください。

© 2024 Adobe. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.